

ショパン
ピアノ協奏曲第1番

ソロ曲

ショパン
革命のエチュード

ショパン
前奏曲「雨だれ」

リスト
コンソレーション第3番

ショパン
英雄ポロネーズ

リスト
死の舞踏

秘めた哀愁と
ほとばしる情熱

コンチェルト 2024
金子三勇士 Vol.3

2024年
8/11(日)

14:30開演(13:45開場)
14:10~ プレトーク

愛知県芸術劇場
コンサートホール

TEL052-971-5511
名古屋市東区東桜一丁目13番2号
(地下鉄「栄」駅下車徒歩5分)

©Seichi Saito



©Akinori Gomi

指揮 / 小松長生
(桂冠指揮者)



チケット料金/全席指定(未就学児入場不可)

S席 5,000円〔ペア席7,000円〕 A席 4,000円〔ペア席5,600円〕 B席 3,000円 C席 2,000円/U25 各席半額〔ペア席対象外〕

※ペア席は前売のみ、数量限定。 ※U25は公演当日25歳以下対象・入場時要証明書

発売日 一般5/22〔会員先行5/20.21〕10:00~

※車椅子席は当団事務局のみの取扱い。
※当団会員様は会員先行発売・会員割引価格でのご購入が可能です。
〔当団事務局・チケットシステムでの購入時、ペア席・U25は割引対象外〕
※やむを得ない事情で公演の中止または出演者・曲目・曲順等が変更になる
場合がございます。

お申込み
お問合せ

セントラル愛知交響楽団

TEL 052-581-3851 チケットはホームページからも申込みいただけます。
(10:00~17:30/土日祝休) <https://www.caso.jp>



主催/公益社団法人セントラル愛知交響楽団
後援/愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会

プレイガイド

・愛知芸術文化センタープレイガイド TEL 052-972-0430
・チケットぴあ <https://t.pia.jp/> Pコード【259-605】

セントラル愛知交響楽団 Wコンチェルトシリーズ

このシリーズは、1人のソリストが2曲のコンチェルトを演奏するコンサートです。

ソリストには若手ピアニスト金子三勇士、松田華音、ヴァイオリニスト成田達輝が登場。

ソリストの華やかな技、オーケストラとの掛け合いと調和…、「コンチェルト」を心ゆくまでご堪能ください。

ココだけの耳より情報

金子三勇士 Vol.3

- その1：Vol.3選曲秘話…「Vol.3はお客様からのリクエストの多いショパンの協奏曲をお願いします。」
しばらく沈黙後「、、、ではショパンの1番とリストの死の舞踏でいかがですか？最後は是非リストでしめくりたいです。」「わかりました。その2曲でいきましょう。ソロ曲はコテコテの定番を是非お願いします。」
なんと、Vol.2のリハーサル後の楽屋で決まりました。
- その2：当日会場でCD購入者の方には直筆特製サインカードをプレゼント
- その3：楽しく解説！音楽主幹 山本雅士のプレトーク有り[14:10～]



©Seichi Saito

[ピアノ] 金子三勇士

Miyuji Kaneko / Piano

1989年日本人の父とハンガリー人の母のもとに生まれ、6歳で単身ハンガリーに渡りバルトーク音楽小学校に入学。2001年からは11歳でハンガリー国立リスト音楽院大学(特別才能育成コース)に入学。2006年に全課程取得とともに帰国、東京音楽大学付属高等学校に編入する。東京音楽大学を首席で卒業、同大学院修了。2008年、バルトーク国際ピアノコンクール優勝の他、数々の国際コンクールで優勝。第22回出光音楽賞他を受賞。これまでにゾルタン・コチシュ、小林研一郎、ジョナサン・ノット他と共演。国外でも広く演奏活動を行っている。NHK-FM「リサイタル・パッション」に司会者としてレギュラー出演の他、テレビ、ラジオなど多数のメディアに出演。コロナ禍では、オンラインを活用したさまざまな企画を発信。2021年に日本デビュー10周年を迎え、2022年3月にサントリーホールでソロ・リサイタル「原点×挑戦」を開催。同年、ドイツ・グラモフォンより新譜CD「フロイデ」もリリースした。キシュマロシュ名誉市民。スタインウェイ・アーティスト。オフィシャルHP <http://miyuji.jp/>

[指揮] 小松長生 (桂冠指揮者)

Chosei Komatsu / Conductor

福井県生まれ。東京芸大附属音楽高校入学辞退後、東京大学美学芸術学科、イーストマン音楽院大学院指揮科卒。エクソン国際指揮者コンクール優勝。パッファロー管エクソン派遣指揮者、ポルティモア響アソシエート、キッチナー・ウォーター交響楽団及びカナダ室内アンサンブル音楽監督、リビウ国立歌劇場首席客演指揮者、武生(たけふ)国際音楽祭音楽監督、東京フィル正指揮者等を経て、現在コスタリカ国立交響楽団桂冠指揮者及び、セントラル愛知交響楽団桂冠指揮者。これまでにモントリオール響、ケルン放送響、プラハ放送響、北ドイツフィル、ポリショイ劇場、キエフ国立オペラ、ソウルフィル、香港フィル、モスクワ放送響、『NHKからら クラシック』、『題名のない音楽会』、『東急ジルベスターコンサート』、TBS『砂の器』(千住明 作曲、羽田健太郎/日本フィル)、ベルリン・フィルハーモニー創立50周年記念日独第九演奏会、トヨタ・レクス用マーク・レビンソン搭載10周年記念CD(新日本フィル)などを指揮。自作の『新福井県民歌』を御前指揮(2018年9月)。著書に「リーダーシップは『第九』に学ぶ」(日本経済新聞出版社)他。音楽芸術学博士。

セントラル愛知交響楽団

Central Aichi Symphony Orchestra

1983年ナゴヤシティ管弦楽団として発足。1997年に現名称に改名。2021年4月に愛知県より認定を受け公益社団法人となる。2023年創立40周年。2024年4月から音楽監督に名古屋出身の角田鋼亮が就任。名誉音楽監督にレオシュ・スワロフスキー、桂冠指揮者に小松長生、特別客演指揮者に松尾葉子、首席客演指揮者に齊藤一郎、正指揮者に古谷誠一を擁し活動を行う。定期演奏会、第九の他「超!有名曲」「Wコンチェルト」「オペラハイライト」等のシリーズを自主公演として展開。バレエ、オペラ等の依頼公演にも数多く出演。独自の構成によるプログラム、幅広いレパートリーを生かした学校公演、演奏者と聴衆の距離を縮めるような室内楽公演にも積極的に取り組んでいる。海外(2007年中国・2009年タイ・2017年韓国)でも公演し成功を収める。



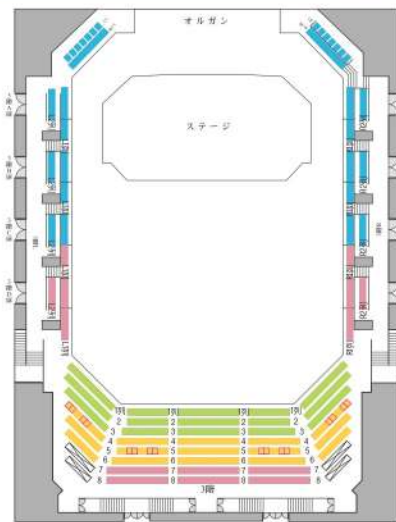
客席のご案内

1・2階席

3階席



S席 A席 B席 C席
Sヘア席 Aヘア席
障害者スペース



Wコンチェルトシリーズ

会場 愛知県芸術劇場 コンサートホール



成田達輝

Vol.1

2024/7/21(日)
14:30開演

ベートーヴェン:ヴァイオリン協奏曲
ショスタコーヴィチ:
ヴァイオリン協奏曲第1番

ヴァイオリン/成田達輝
指揮/齊藤一郎(首席客演指揮者)
発売中